

なす台風対策①

J Aはが野
営農部 営農指導

はが野管内にて台風接近に伴い、9月30日～10月2日にかけて風や雨の被害が予測されます。
事前準備と通過後の対策をしっかりと行い、被害を最小限に抑えましょう。

① 状況の確認

○防風ネット、V時支柱の点検、マイカー線の状態を確認すること。

切れていたり、破損のあった場合には速やかに補修を行うこと。

○風雨による傷果は摘果し、著しく損傷した葉も摘葉する。樹勢回復と病気予防対策を行う。

② 排水対策

◆ ↓ ほ場が過湿になった時の有効な資材 ↓ ◆

(1) はが野ルートパワーα液剤：100倍液を10a当り200～300L葉面散布する。又は、10a当り10kgを100倍液以上に希釈し灌注する。

(2) グリーンセーフS：10a当り1ℓ、1500～2000倍を灌注、葉面散布は800～1000倍で。

(3) ネハリエース粒剤：畝間や株もとに10a当り20kg撒粒する。

③ 台風通過後は草勢回復に努めましょう！ 葉面散布 + 殺菌剤散布

葉面散布：メリット青 500倍 または 葉友 1000倍

※うどんこ病等の発生圃場については窒素成分控え目の肥料をお勧めします。

殺菌剤散布：損傷した部位からの病気の侵入を防ぐためにも、殺菌剤を散布しましょう。

※殺菌剤については褐色腐敗病、灰かび病に登録のある剤をお勧めいたします。

キズ・スレ果が増えます。

生傷、損傷のひどい実については出荷後の痛み果、腐れにつながりますので出荷を控えましょう。

薬剤散布については日差しの強い日や高温時は避け、天候や気温を確認し、その日のうちに乾く時間帯に散布を行いましょう。